

いずみ高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">生物系</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">環境系</div> </div>	生物生産科 生物サイエンス科 生物資源化学科 環境デザイン科 環境サイエンス科 環境建設科	生徒数	(男)369 (女)313	計 682				
ホームページ	http://www.izumi-h.spec.ed.jp/										
アクセス	大宮駅西口から徒歩25分又はバスと徒歩で11分										
教育課程等の特徴	生物系・環境系それぞれ120名を募集。入学後に自分の興味・関心を確認してから専門的に学ぶ学科を決定し、2年次からそれぞれの学科の専門科目を学ぶ。 2年次で週8時間、3年次では週12時間分の「選択科目」が用意され、生徒が自分の興味や関心、進路希望に応じて選ぶことができる。										
活躍が顕著な部活動	少林寺拳法部：インターハイ関東大会に出場、入賞（令和元年度） ○ 陸上部：インターハイ南部地区予選走高跳優勝・県予選4位・関東大会出場、インターハイ県予選円盤投げ5位・関東大会出場、県高校新人陸上大会棒高跳び6位・関東大会出場、県高校駅伝出場（令和元年度） 卓球部：シングルス県16位・ダブルス県16位・団体県8位（令和元年度） 国家技能検定2級とび職種兼技能五輪全国大会埼玉県予選優勝、技能五輪全国大会に出場（沖縄大会）（平成30年度）										
特色ある学校行事	生物生産科・生物サイエンス科・生物資源化学科・環境デザイン科は、総合教育センター江南支所での宿泊研修を実施。農業クラブで多岐にわたる活動を実施。 環境サイエンス科・環境建設科は、長瀬、小川での宿泊実習を実施。 ○ 本校自慢の中庭に電飾を施してライトアップし、いずみ高校同窓生を招待して母校に親しみを感じてもらおう企画「いずみホームカミング」を実施。										
家庭・地域との連携	各学科の特色を生かし、地域の絆を高めるため地元小学校との交流事業を実施。 職業観・勤労観を育成するためインターンシップを実施。 各学科に関係する専門技術の向上を図るため、プロフェッショナルから直接指導を受ける実践的な授業を実施。										
進路	状況	四大	37人	短大	9人	専門	70人	就職	85人	その他	8人
	傾向	○ 進学は推薦入試によるものがほとんどで、AO利用も増えてきている。 ○ 就職は求人数が1,771件（有効求人倍率：20.3倍）、就職希望者内定率は100%。									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 >

生物系・環境系の専門学習や環境問題に関心を持ち、行動に移せる生徒

< [詳しい入学者選抜基準はこちら](#) >

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)



県立いずみ高校 ~生徒の成長物語~

生物資源の活用及び環境の保全と創造に貢献できるスペシャリストへ

就職

公務員,市場系,製薬系,食品系,
造園系,化学系,建設系,販売系,
製造系, etc

進学

農業系・工業系四年制大学,
文系四年制大学,各種短期大学,
各種専門学校、製造系, etc

多彩な進路
に対応!!

〔 資格取得 〕

危険物取扱者, 国家技能検定, etc

〔 高度な専門学習 〕

高大連携, 企業との連携, etc

国家技能検定



食品開発・販売



生物・環境に関する知識と各専門分野のスペシャリストとしての基礎を習得

3年

高度な専門知識と技術の習得
課題解決能力・探究的思考力の育成

施設栽培実習



長瀬実習



2年

専門分野の基礎的・基本的な知識と
技術の習得

生物生産科

生物サイエンス科

生物資源化学科

環境デザイン科

環境サイエンス科

環境建設科

豊富な選択科目

環境保全活動

充実した施設・設備

生物系

1年

ガイダンス機能強化で学科を選択
生物・環境に関する意識付け

環境系